

平成27年4月～6月期  
地域産業経営動向調査  
〔報告書〕

堺 市  
堺商工会議所

## 調査の概要

1. 調査目的 堺市管内事業所の経営動向の実態を四半期毎（3月期・6月期・9月期・12月期）に調査し、業況判断指数D I 値等により景気動向を把握する。
2. 調査対象 堺商工会議所会員事業所800社（建設業200社・製造業200社・卸売業100社・小売業100社・サービス業200社）
3. 調査期間 平成27年6月15日（月）～平成27年6月30日（火）
4. 回収率

	調査対象数	回収数	回収率
建設業	200社	111社	55.5%
製造業	200社	114社	57.0%
卸売業	100社	61社	61.0%
小売業	100社	57社	57.0%
サービス業	200社	116社	58.0%
全産業	800社	459社	57.4%

### 【主要な表現について】

- 業況判断 … 調査対象企業が自らの業績に下した判断。
- D I 値 … 「好転」したとする企業割合から「悪化」したとする企業割合を差し引いた値。

### 【各項目別のD I 値の意味について】

- 業況判断 … D I 値がプラスなら「好転」を、マイナスなら「悪化」を表す。
- 売上高 … D I 値がプラスなら「増加」を、マイナスなら「減少」を表す。
- 採算 … D I 値がプラスなら「好転」を、マイナスなら「悪化」を表す。  
⇒今期状況 … D I 値がプラスなら「黒字基調」を、マイナスなら「赤字基調」を表す。
- 資金繰り … D I 値がプラスなら「容易」を、マイナスなら「困難」を表す。
- 雇用人員 … D I 値がプラスなら「増加」を、マイナスなら「減少」を表す。  
⇒今期状況 … D I 値がプラスなら「不足」を、マイナスなら「過剰」を表す。

# 調査結果の概観

今期(4月～6月期)の前年同期比を見ると、2期連続で悪化傾向であった売上高は改善、採算はやや悪化からやや改善し、業況判断、資金繰りは横ばい、雇用人員は悪化に転じている。

また、来期(7月～9月期)については、業況判断、採算、雇用人員は改善、資金繰りは横ばいと予測されているものの、売上高においてはやや悪化と予測されており、引き続き市内中小企業の動向を注視していく必要がある。

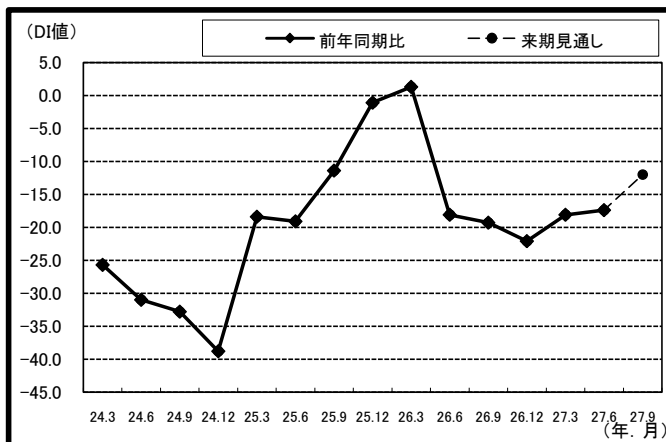
## 1. 業況判断の動向

・前年同期比の指標は横ばい。  
( $\Delta 18.1 \Rightarrow \Delta 17.4$ )

・来期見通しの指標は改善と予測。  
( $\Delta 17.4 \Rightarrow \Delta 12.0$ )

・業種別に前年同期比の指標を見ると、建設業は2期連続で改善。製造業は悪化。卸売業はやや改善し、改善傾向は2期連続。小売業、サービス業は改善。

・前年同期比の指標は横ばい。



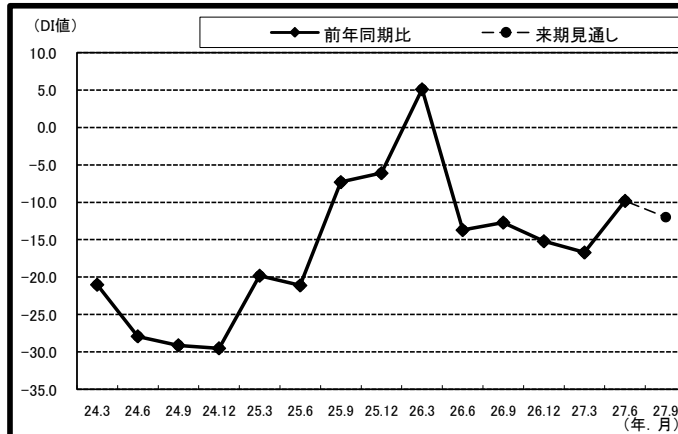
## 2. 売上高の動向

・前年同期比の指標は改善。  
( $\Delta 16.7 \Rightarrow \Delta 9.8$ )

・来期見通しの指標はやや悪化と予測。  
( $\Delta 9.8 \Rightarrow \Delta 12.0$ )

・業種別に前年同期比の指標を見ると、建設業は改善。製造業は悪化し、悪化傾向は3期連続。卸売業は2期連続で改善。小売業も改善。サービス業は横ばい。

・前年同期比の指標は改善。



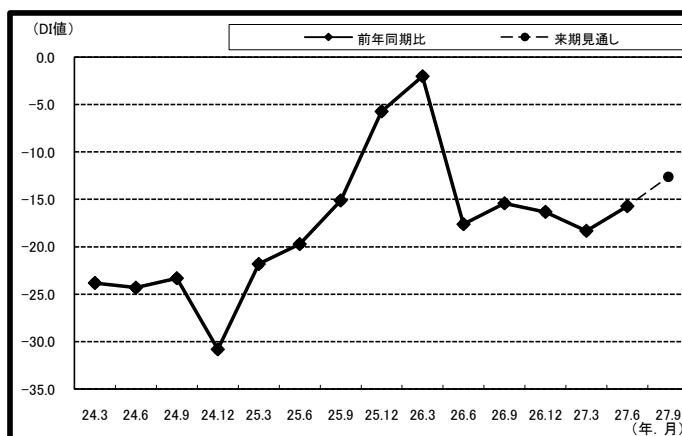
## 3. 採算の動向

・前年同期比の指標はやや改善。  
( $\Delta 18.5 \Rightarrow \Delta 15.7$ )

・来期見通しの指標は改善と予測。  
( $\Delta 15.7 \Rightarrow \Delta 12.6$ )

・業種別に前年同期比の指標を見ると、建設業は改善。製造業は悪化。卸売業、小売業、サービス業は改善。

・前年同期比の指標はやや改善。



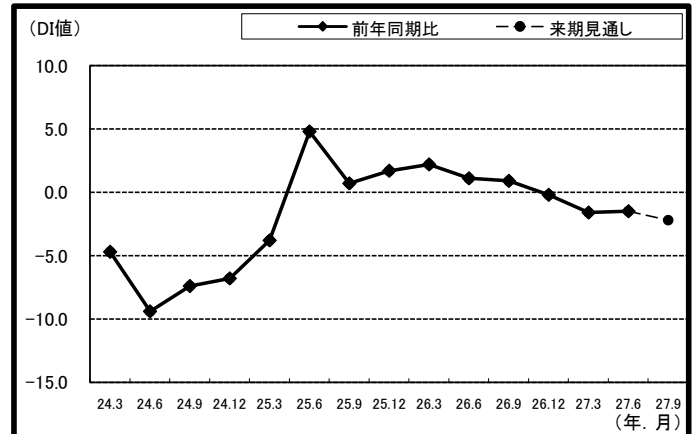
#### 4. 資金繰りの動向

・前年同期比の指標は横ばい。  
( $\Delta 1.6 \Rightarrow \Delta 1.5$ )

・来期見通しの指標は横ばいと予測。  
( $\Delta 1.5 \Rightarrow \Delta 2.2$ )

・業種別に前年同期比の指標を見ると、建設業はやや改善。  
製造業はやや悪化。卸売業は悪化。  
小売業は改善。サービス業はやや改善。

・前年同期比の指標は横ばい。



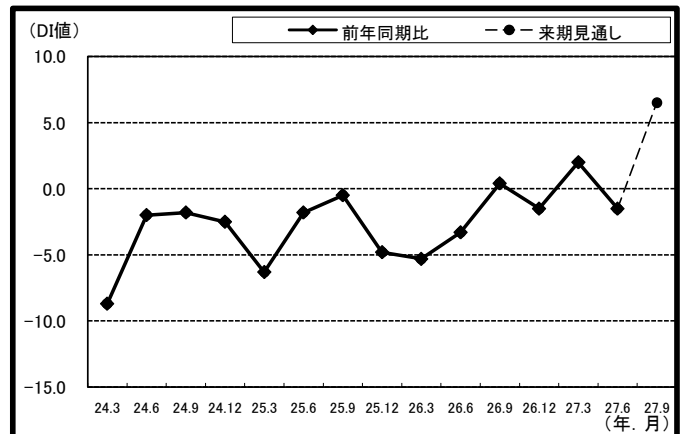
#### 5. 雇用人員の動向

・前年同期比の指標は悪化。  
( $2.0 \Rightarrow \Delta 1.5$ )

・来期見通しの指標は改善と予測。  
( $\Delta 1.5 \Rightarrow 6.5$ )

・業種別に前年同期比の指標を見ると、建設業は悪化。  
製造業は2期連続で横ばい。  
卸売業、小売業は悪化。  
サービス業は改善し、改善傾向は2期連続。

・前年同期比の指標は悪化。



### 来期見通し

平成26年7月～9月期と比較した平成27年7月～9月期の見通しは、業況判断、採算、雇用人員は改善、資金繰りは横ばい、売上高はやや悪化と予測している。

# お 問 い 合 わ せ 先

〒591-8502

堺市北区長曾根町 130 番地 23

堺商工会議所

経営支援部経営支援課

TEL 072-258-5581

FAX 072-258-5580